

2022年4月

おしごとレポート パティシエ



調査
完了

ターゲットは…



パティシエ



尾澤 健明 さん(38)

探偵X王

- ・ パティシエ歴17年
- ・ 2015年
地元真田町にお店オープン!



潜入した仕事場



パティスリー プランソレイユ

上田市真田町長 ゆきむら夢工房近くにあるお菓子屋さん
ケーキなど生菓子や焼き菓子などが並ぶ



パティシエ 尾澤さんの1日のスケジュール



6:00

7:00

8:00

9:00

10:00

11:00

12:00

13:00

14:00

15:00

16:00

17:00

18:00

19:00

20:00

21:00

22:00

出勤・着替えなど

朝はめちゃくちゃ
忙しい！
繁忙期はもっと
早く出勤して
お菓子作りずかん
だって！



オープンの準備

ショートケーキ・シュー皮作り
生菓子のデコレーション

お菓子作り

パウンドケーキなど焼きもの

昼食（ササッパ）

お菓子作り

ケーキのパーツ作りなど

複雑なお菓子は
パーツごとに作って
作業を効率化！
一日24時間しかない！
って尾澤さんは何度も
言っているなあ...



子どものお迎え

お菓子作り

予約のホールケーキ作り

奥さんの祐子さんが
お店を空けられないから
送迎や買い出しは
尾澤さんが担当なんだ

子どものお稽古の送迎

お菓子作り

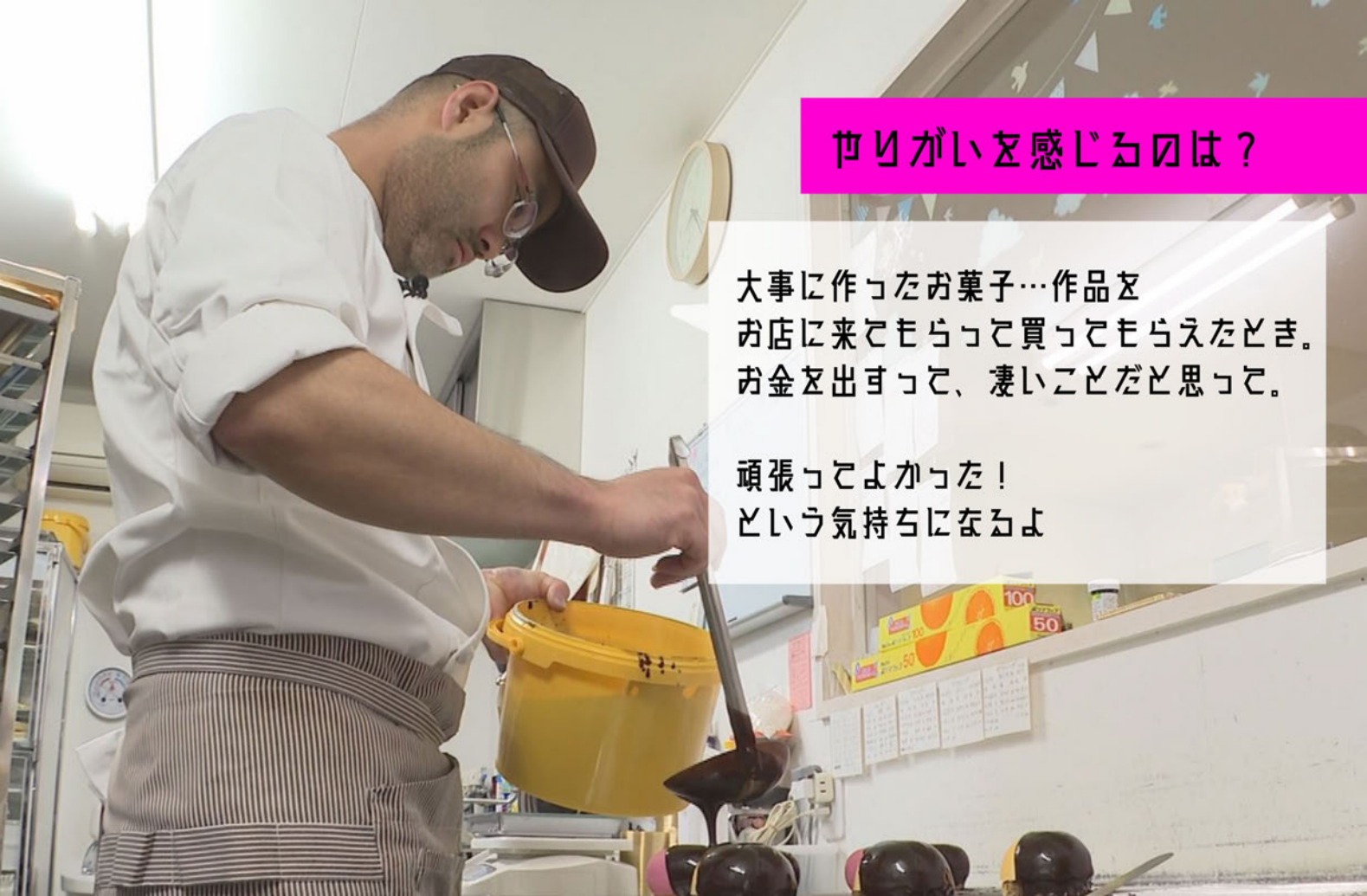
閉店後の後片付け

帰宅して夕飯・お風呂

お菓子作り

次の日の準備など



A chef wearing a white long-sleeved shirt, a brown baseball cap, and glasses is focused on his work. He is pouring a thick, dark liquid from a yellow plastic bucket through a metal funnel into a small, round, dark-colored mold. The setting appears to be a professional kitchen or a food preparation area, with various items like boxes and containers visible in the background.

やりがいを感じるのは？

大事に作ったお菓子…作品を
お店に来てもらって買ってもらえたとき。
お金を出すって、凄いいことだと思って。

頑張ったよかった！
という気持ちになるよ



大変なことは？

時間が限られていること

夫婦2人だけで切り盛りしているのが仕事と生活を両立していくのが難しいな。
仕事を効率的にするのは勿論だけど
その時々にはバランスよく保てるようにしているよ。

放課後はお店で、遊んだり宿題をする子どもたち。
子育てとおしごとを両立しているんだね。

人と人との
つながりを
生み出すもの

尾澤さんにどって「仕事」は？

コロナになって、人との距離が
開いてしまったけれど
お菓子を作り続けることで
買いに来てくれるお客さんがいて
繋がり、関わりが途切れなかったんだ。

そんなこともあって

人々との繋がりを
生み出す場所だと思ったよ

尾澤さんにあって「仕事」とは？

調査を終えて…



1日中ずーっとお菓子を作っていたね。
尾澤さんは、ムースのような加工するお菓子作りが
得意なんだそう。
組み合わせ次第で、色々な味や形になるんだって！
大変だけど楽しい！という言葉が印象に残ったよ。

みてみてこの冷凍庫！全部ケーキなんだよ。
ここからパーツを作って、飾り付けて完成するんだって。
今まで、何も意識せずに食べてしまっていたけど
細かいところまで考えられて作られているんだ。
今度はちゃんと注目してみようって！



尾澤さんありがとうございました！